

## 鉄輪ツーリズム

～令和6年1月23日(火) 訪問～ 【別府市】



別府温泉は、日本一の源泉数と総湧出量を誇る温泉地で、特に鉄輪地区は「地獄」と呼ばれる100度近い源泉を見ることができる観光地としても有名です。

「鉄輪ツーリズム」は、鉄輪地区で長期滞在による「湯治」の活性化を目的として、旅館の女将等で結成された団体です。6月4日を「蒸しの日」として開催しているイベント「鉄輪蒸し通(ツー)りずむ(リズム)」や、宿泊施設の予約機能を有し、地域の魅力を一元的に発信できる鉄輪温泉公式サイト「鉄輪温泉.com」を運営しています。

当日は、別府に唯一残る明治時代からの旅館建築「富士屋ギャラリー一也百」を訪見し、旅館の女将やカフェのオーナー、ワーキングスペースやWebを運営している方々と懇談しました。

皆さんからは、旅館後継者や観光ガイド等の人手不足といった現状や、移住者向けの空き家確保といった課題、将来的な源泉の維持・管理への要望などについてお聞きし、懇談後には、地獄蒸しや県が補助したワーキングスペース等をご案内いただきました。

皆さんには、地域の方々が長年にわたって積み重ねてきた取組があってこそ、現在の魅力ある鉄輪が存在しているので、その歴史や環境を大事にしていくとともに、これからどのように魅力を向上・発信していくかを一緒に考えたいとお伝えしました。

## 対話風景



## 関連する県の施策

### ☆事業名: 温泉対策事業

事業概要: 温泉の保護と適正な利用を図るため、温泉の掘削等許可申請に係る現地調査や温泉資源の監視調査等を実施

予算額: 485万円

### ☆事業名: 地域資源活用型観光サービス開発支援事業

事業概要: 自然、歴史など本県の魅力的な地域資源を生かした体験型の観光コンテンツ作りに取り組む事業者(補助率1/2、補助上限100万円)

予算額: 2,007万円

### ☆事業名: 国内誘客総合推進事業

事業概要: デスティネーションキャンペーンの成功と県域での効果波及のため、カルチャーイベントの開催や民間事業者と連携したプロモーション等に取り組むとともに、継続的な観光需要喚起に向けた総合的な誘客対策を実施

【特】 JR九州や福岡県と連携したプロモーションの実施

【特】 「おんせん県おおいたファン(仮称)」の創設による魅力発信

予算額: 1億7,448万円

※【特】 は本県の課題を解決し、新しい大分県の創造に挑戦する「新おおいた創造挑戦事業」